主な業務の執行状況

	件名	執行状況・経緯	内容
1	日本原燃への使用済燃料再処理役務等の委託に関わる事項	① 契約履行 ・4 月 27 日、6 月 8 日　品質保証活動について日本原燃から聴取	・日本原燃から、以下の取組み等について確認。 － 2021 年 2 月から 2022 年度上期まで、原子力安全推進協会（ＪＡＮＳＩ）より支援、指導を受けて改善活動を実施予定。 － 4 月 20 日まで実施された、使用済燃料受入れ・貯蔵施設を対象とした世界原子力発電事業者協会（ＷＡＮＯ）によるレビューにおいて、「巡視点検時の設備不具合・予兆の発見感度の強化」、「足場等の仮設設備のリスクを考慮した工事管理」等が課題として指摘された。 ・機構としては、引き続き、日本原燃の保安規定違反の再発防止対策を含む改善活動の取組状況を確認するとともに、確実な実施を促していく。
		② しゅん工に向けた審査対応等に係る取組み確認 ・6 月 8 日　再処理施設等の今後の審査対応の見通し等について日本原燃から聴取	・日本原燃から、以下の取組み等について確認し、しゅん工に向けた許認可への対応や工事の計画的な実施に加え、保守管理の強化や技術力の向上等、安全・安定操業に向けた取組みについても計画的に進めていくよう促した。 － 4 月 27 日、5 月 25 日の審査会合にて、設計及び工事の計画の認可申請や使用前事業者検査の実施方針等について説明を実施。 － 4 月 28 日に再処理施設及び廃棄物管理施設の事業変更許可申請を実施（有毒ガス防護に係る規則改正への対応、再処理施設の低レベル廃棄物貯蔵建屋の一部を廃棄物管理施設と共用）。 － 5 月 17 日の審査会合にて、4 月 28 日に申請した内容の説明を実施。 ・機構としては、原子力規制委員会への対応状況を注視していくとともに、都度、しゅん工に向けたスケジュールや取組みを工程管理の一環として確認していく。